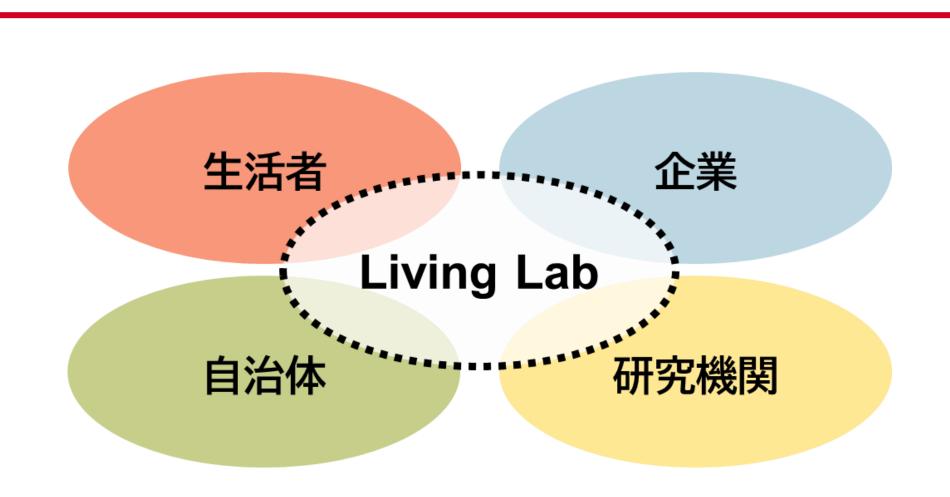
# ソーシャルイノベーションのための リビングラボの実践と方法論研究

リビングラボを支えるインフラストラクチャの開発

- 上活者と未来の技術やサービスを共創する方法論=「リビングラボ」に 関する研究開発を進めています。
- リビングラボを効果的に進めるためのインフラとして、各種支援手法や 地域連携体制を構築しています。
- リビングラボの知見の体系化。実践者のネットワーク化を進めています。



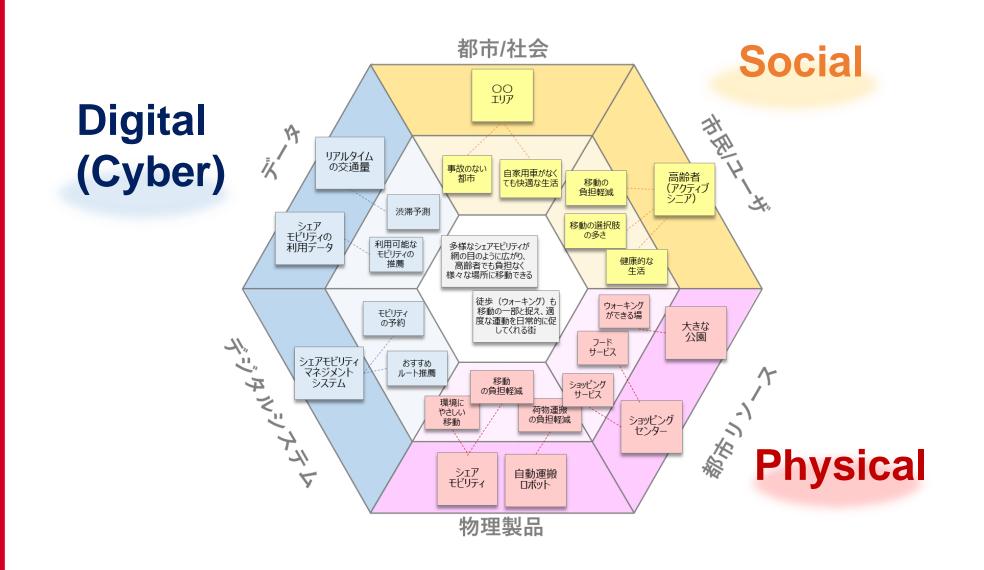
### <u>リビングラボ (Living Lab)</u>:

多様なステークホルダによる共創を通じて、サービスを リビング(生活空間)でラボ(実験的に創出)するため の仕組み (環境およびプロセス)

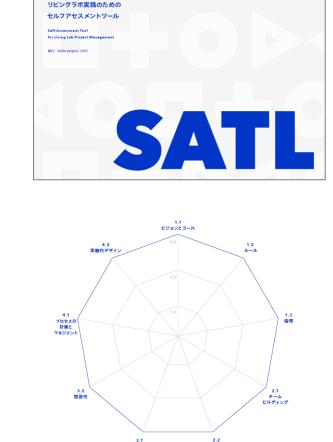
## 1) リビングラボ実践を支援する手法の開発

### Digital Future Hexagon: LL Management Tool:

Socio-CPS視点での価値探索



LLのプロジェクトマネジメント ツールの開発



Q.7	参加者	あなたのリビンクラボプロジェクトでは、プロジェクトの実施に必要だる NPO など)や生活者(市民やユーザー)を、十分に巻き込むことができて
Q.8 # 1 4 E E E E E E E E E E E E E E E E E E	リクルート	あなたのリビングラボプロジェクトでは、参加してほしい生活者の属性・特クルートすることができていますか? また、自分ごととしてプロジェクトに共ルートすることはできていますか?
Q.9	参加者のゴール	あなたのリビングラボプロジェクトでは、それぞれの参加者がどのような目的)を、プロジェクトメンバー間で相互に共有・理解することができていま
Q.10	役割	あなたのリビングラボプロジェクトでは、それぞれの参加者(組織や生活者 それを参加者間で相互に合意・共有することができていますか?
Q.11	コミュニケー ションツール	あなたのリビングラボプロジェクトでは、プロジェクトメンバー間での連絡*組み(例:チャット型のコミュニケーションツールの活用)ができています
Q.12	知識共有	あなたのリビングラボプロジェクトでは、プロジェクト中に調査・検討した プロジェクトメンバー間で効果的に共有するための工夫や取り組み(例:共
Q.13	透明性	あなたのリビングラボプロジェクトでは、プロジェクトの内容や実施した》 プロジェクトメンバーおよびその他の参加者(地域の関係者など)に対して を確保することができていますか?

### Platform-level LL Canvas

プラットフォーム型のLLの 立ち上げ・運営支援

Monitoring (Field)	Values for the field	Values for the PF	₩	Monitoring (PF)
Visions/goals of the field		Visions/goals of the	PF	
Field	Local actors Proje	ects	Organising team	PF owner
Features of the field				Features of the PF owner
Community development activity	\$ <sup>7</sup> 8	Orchestrator Space	ce/facility	Partnership development activity
Operational cost		Revenue/budget		

## 2 ソーシャルラボの実践: 地域連携体制構築

柏の葉での「市民ア ドバイザ」運営

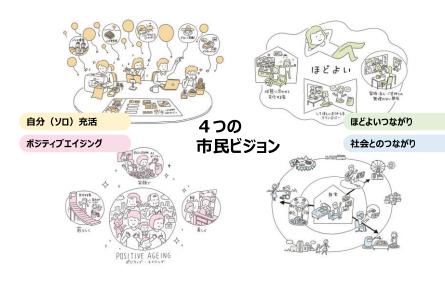




「みんなのまちづくり スタジオ」との連携







### 3 知見の体系化・ 全国ネットワーキング

Living Lab Laboratory (LLLL)での知見発信

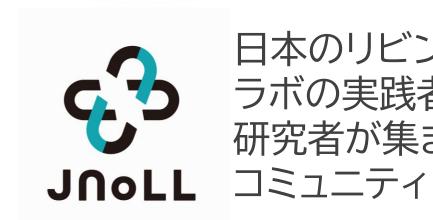


日本版の リビングラボ ガイドブック の開発





各種関連組織との 連携



日本のリビング ラボの実践者や 研究者が集まる





